



外来配属になりました



4月から外来に配属となりました。

この1年間は、救急外来で看護師としてのスキルアップを目指します。

当院の救急外来はER型で、救急車で搬送されてくる重症患者からウォークインの比較的軽症の患者まで幅広く受け入れています。

患者の訴えや症状から、何が起きているのかを考え、緊急性を判断し、必要な治療の介助や看護を提供しています。



新人看護師インタビュー

初めの1、2ヶ月は救急の現場や雰囲気になれない状況でした。しかし、日々先輩方にフォローしていただきながら1つずつ確実な看護の提供が行えるように努力をしています。

救急外来では病名の診断がされていない患者が来院されるため、優先されるべき検査など一人ひとりによって対応が変化していきます。患者に良い看護を提供できるように、多職種で連携しコミュニケーションを取ることが大切になっています。また、検査時には患者になぜこの検査が必要なのかをアセスメントしながら看護を行っています。

3ヶ月が経ってまだ不安を感じていますが、優しい先輩方の指導のもとやりがいを感じながら働いています。これからも救急外来の看護師として自信を持って働けるように日々頑張っていきたいと思っています。

